

にしあいつ

Nishiaizu NO.522

2002 4月号

編集と発行 福島県耶麻郡西会津町役場

☎0241 - 45 - 2211

<http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/>



統合・西会津中学校
が開校

町政執行基本方針

3月議会定例会

統合・西会津中学校が開校



平成二年から検討をはじめ、町民のみなさんの意見を反映させながら様々な準備を進めてきた「統合・西会津中学校」が四月一日に開校を迎えました。



科目ごとに教室を移動して授業が行われます。

統合の必要性

町には四つの中学校がありました。町の人口の減少につれて各中学校の生徒数も減少していました。そのため学校の小規模化が進み、新郷や奥川中学校では授業や部活動などの学校教育全般について活発な活動を期待するのが困難な状況でした。

こうした状況を踏まえ町及び教育委員会では、人間形成の重要な時期を過ごす中学校の教育環境の改善を図るため、四つの中学校を一つに統合し、適正規模の中学校を建設することにしました。



広々とした体育館で部活動などが行われます。

これまでの経過

町では、中学校統合について町民の意見を聞くため、平成二年から懇談会などを開催しました。六年には中学校適正配置等審議会を設置し、統合について諮問した結果、必要である旨の答申が出されました。その答申に基づき、町では様々な準備を進め、十三年三月には校舎が完成、その後も各施設が完成し、四月一日開校となりました。

中学校の基本理念

統合・西会津中学校は、二十一世紀を展望した学校教育の目標を実現するため、次の「三つの原則と六つの指針」からなる基本理念に基づいて建設しました。

三つの原則

温かい雰囲気漂い、ゆとりと余裕のある学校

実力が身につく学校

トータルケアと調和した学校

六つの指針

町の施設として誇りに思える中学校
学力が身につく指導が行われる中学校
国際化・情報化に対応できる人材を育成する中学校

施設の概要

- (1)建設場所 西会津町尾野本字新森野87番地
(2)敷地面積 約60,000㎡

校舎棟

- (1)構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3階建
(2)規模 建築面積 1,826㎡ 延床面積 5,374㎡
(3)内容 1階 校務センター、校長室、技術・美術室、音楽室、保健・カウンセリング室、放送スタジオ、多目的ホール、展示ギャラリー など
2階 普通教室(英語)、コンピュータ室、理科室、家庭科室、作法室、教科ステーション、メディアセンター、ホームベース など
3階 普通教室(国語、数学、社会)、教科ステーション、メディアセンター、ホームベース など

図書室棟

- (1)構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建
(2)規模 建築面積 357㎡ 延床面積 609㎡
(3)内容 蔵書数(最大)35,000冊

体育館

- (1)構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建
(2)規模 建築面積 1,618㎡ 延床面積 2,073㎡
(3)内容 バスケットボールコート1面、バレーボールコート2面、剣道場、柔道場 など

給食センター

- (1)構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 平屋建
(2)規模 建築面積 752㎡ 延床面積 728㎡
(3)内容 食数 1,300食(小中学校他)

太陽光発電装置

- (1)構造 屋根材一体型HIT太陽電池
(2)規模 (最大出力)50kw/1日
(3)内容 校舎で使用する電力の一部を賄います
余剰電力は電力会社に売電



図書室はいつでも気軽に利用できます。

作法室ではお茶を点^たてることもできます。



太陽光発電の発電量が表示されます。

生徒の自主的活動を促し、創造性を育成する中学校
トータルケアの理念が体感でき、心と体の健康を育成する中学校
生涯学習施設としての機能を持ち、町民に活用しやすい中学校

教科教室型の授業運営

これまでの中学校は、各学級に教科担当の先生が来て授業を行っていましたが、新しい中学校では教科ごとに教室が決まっているので、生徒が授業前に教室を移動して授業を受けることになりました。
この教科教室型では、生徒自らが意欲的に学習できる環境となることなどが期待されます。

気軽に利用できます

新しい中学校は、町民のみなさんに気軽に利用してもらえるように整備しました。

例えば、図書室はいつでも図書館として利用でき、図書の出し出しはもちろん、パソコンが設置してありますので、インターネットなどで情報検索もできます。
また、体育館やグラウンドもこれまでどおり利用でき、また多目的ホールは音楽会や講演会などにも利用できる施設となっています。

みなさん、気軽にご利用ください。

町民の立場に立った町政の運営

～平成14年度町政執行基本方針～



経済・社会・行政などの様々なシステムが変革を迎えている中、本町においては、町政の基本理念である『すべてにやさしい健康のまち にしあいつ』のもと、町民のニーズに的確に対応できるように、常に新たな発想をもって町づくりを進めてきました。

平成十四年度についても、町民の立場に立った町政の運営を基本姿勢に、町の持つ高い可能性を最大限に引き出し、創造性と活力ある町づくりを進めていきます。

豊かな町づくり

農林業の振興

今まで行っていた相談会や現地指導会、そして昨年からの養成をはじめた「健康な土づくり推進員」について更に発展させるため、農業科学研究所からの専門指導員の派遣など、指導を充実していきます。

町民の健康を増進するため、ミネラルが十分に含まれた野菜や米などを、学校給食や社会福祉施設、温泉健康保養センターにおいて使用していきます。

魅力ある商店街づくり

商業団地の整備については、駐車場やイベント広場、公衆トイレが完成し、分譲のための確定測量も終了することから、分譲条件などを整理し早期に分譲を開始していきます。

商業団地と既存商店街の連携を強め、地域経済の活性化を推進するため、野沢町内の街路灯を整備します。

マルチメディアのまちづくり

情報化の意義や目的を検討し、また情報化における周辺動向や技術動向など、常に新しい情報化施策のあり方について

助言・指導を受けるための「情報アドバイザー」を委嘱し、マルチメディアの町づくりを推進します。



情報基盤整備では、喜多方地方広域市町村圏組合で、広域圏管内を光ファイバーケーブルで結ぶ事業を実施することにしており、町ではこの整備により、ケーブルテレビ網をさらに高度に活用したインターネットサービス事業や、各種情報施策などを検討します。

企業の研究開発機関連誘致の調査・研究については、昨年実施した海外視察研修で得た「産・学・官」の連携の必要性・重要性を十分念頭に置き、新たな産業が創出できるような条件整備について検討します。

生涯学習の充実

生涯学習の充実

「だれもが」「いつでも」「どこでも」学ぶことができる学習機会の提供や、時代に即応した学習課題の設定を図るなど、人間性豊かな人づくりを進めます。

統合・西会津中学校が開校することから、「地域に開かれた学校施設」として、町民の生涯学習の拠点施設としても活用していきます。また、学校週五日制が実施されることから、地域と学校との関わりをより深め、社会教育と学校教育が相互に融合しあいながら青少年教育に取り組む「学社連携・融合事業」を進めます。

学校教育の充実

統合・西会津中学校の開校と新学習指導要領の施行に向けて、より円滑な移行への対応を進めます。

新しい指導要領は、完全学校五日制のもと、ゆとりの中で一人ひとりの子供たちに「生きる力」を育成することを基本としています。各学校が家庭、地域と連携しながら、ゆとりと特色のある教育活動を展開し、基礎的、基本的学力の向上に努め、自ら学び、自ら考える力を育成



します。

また、学校施設の一層の充実と、教員資質の向上を目的とする研修を引き続き実施するとともに、研究実践などを通して、子供たちの基礎学力の向上を図ります。

新しい給食は、地元産のミネラル米を使用するとともに、引き続き地元産のミネラル野菜を取り入れ、学校給食を通して食生活の重要性の認識を高め、子供たちの健康増進はもとより、一人暮らし高齢者世帯への食事提供なども実施できるよう、その体制づくりの作業を進めます。

住みよき町づくり

道路網の整備促進

国県道の整備については、それぞれの路線において着実に進捗していますが、まだ要整備箇所が数多くあることから、今後関係機関に対して積極的に整備促進を要望していきます。

町縦貫道路の整備促進については、町が整備する町道野沢柴崎線について、本格的な調査・測量に着手し、平成十五年の地方特定道路事業の導入をめざして作業を進めるほか、県道の区間については、県道上郷下野尻線「樟山ハイパス」の早期着工や、県道奥川新郷線の中町峠改修

工事の早期完成を、「町縦貫道路整備促進期成同盟会」と協力しながら県に積極的に要望していきます。



改良が進む中町峠

下水道の整備

特定環境保全公共下水道事業の野沢処理区で引き続き管渠布設工事を行い、処理区域の拡大を図ります。また、農業集落排水事業では新たに「新郷・笹川地区」で事業に着手するほか、下水道加入者の宅内排水設備工事に対する利子補給を引き続き行っていきます。

トータルケアの推進

トータルケアをより一層充実させ、日本一脳卒中の少ない町づくり、そして日本一長生きのできる町づくりを町民のみならずとともに進め、「西会津町に住んでいる限り、老後の心配がまったくない町づくり」の実現に全力を注ぎます。



中長期的な視点に立ち、より積極的な健康づくりを進めるため、人間ドックや日曜日を利用した働き盛り検診、骨密度検診などのほか、新たに各地区においても基本健診と結核検診、胃がん検診の三つを一度に行える総合健診を実施します。

施設福祉サービスマスについては、高齢者グループホームやデイサービスセンター、生活支援ハウスが業務を開始することから、既存の介護老人保健施設や特別養護老人ホームと連携を図るとともに、アニマルセラピー・アロマセラピー・サウンドセラピーによる入所者の心のケアや、土曜日におけるデイケアの実施などサービスマスの向上を図ります。

また、介護保険での介護認定を受けにくい元気な高齢者の生きがいづくり、健康づくりについては、老人憩の家で実施しているミニデイサービスや、銭太鼓・太極拳教室などを開催します。

五十五議案が原案のとおり可決される

三月議会定例会報告

三月議会定例会は三月八日から十九日までの十二日間を会期として開かれ、条例の制定や新年度予算など五十五議案が審議され、いずれも原案どおり可決、承認されました。

本号では、可決された主な議案の内容についてお知らせします。

平成十四年度一般会計予算

平成十四年度の地方財政は、回復基調のみえない経済情勢などの影響を受け、地方税の伸びが期待できないほか、地方財政の重要な財源である地方交付税も事業費補正や段階補正が見直しされ、減額



が見込まれる状況となっています。

このような厳しい情勢のなかで町民の期待に応えるには、町財政の健全性を維持するとともに、経常経費全般について徹底した節減・合理化を図り、これまでに以上に財源の重点的、効率的な配分に努め、予算を編成しました。

なお、新年度予算の詳しい内容については、五月号でお知らせします。

可決・承認された議案

- 職員の再任用に関する条例の制定
- 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
- 職員の給与に関する条例の一部改正
- 町職員の育児休業等に関する条例の一部改正
- 企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正
- 町課設置条例の一部改正
- 職員等の旅費に関する条例及び町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正
- 町民バス運行条例の一部改正
- 町スクールバス設置条例の一部改正

町スクールバスの住民利用に関する条例の一部改正

町税条例の一部改正

町税のうち、個人町民税及び固定資産税については、納期前に納付された場合に報償金を交付していますが、この報償金の交付率を百分の一から百分の〇・五に改正するものです。

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

町高齢者グループホーム条例の制定

町地域ふれあいセンター条例の制定

町在宅老人福祉手数料条例の一部改正

町ホームヘルパー派遣手数料条例の一部改正

町へき地保育所条例の一部改正

保健婦助産婦看護婦法の一部改正に伴う関係条例の整理

町下水道条例の一部改正

特定環境保全公共下水道事業で整備を進めている野沢処理区について、新たに十四年度から供用を開始する処理区域に、二町内の一部、及び町菅西原住宅と統合西会津中学校の区域を加えるために改正するものです。

町農業集落排水処理施設設置条例の一部改正

小島地区農業集落排水処理区域に、さゆりが丘自治区を新たに加えるために改正するものです。

町立学校等施設使用料条例の制定

統合西会津中学校が開校することが

ら、施設使用に係る使用料などについて制定するものです。

町給食センター設置条例

現在三か所ある給食センターを統合し、統合西会津中学校の開校と合わせて業務を開始するために制定するものです。

町立学校教職員宿舎に関する条例の一部改正

町立小中学校寄宿舎条例の一部改正

平成十三年度補正予算の調整（一般会計、工業団地造成事業・商業団地造成事業・住宅団地造成事業・下水道施設事業・農業集落排水処理事業・老人保健・国民健康保険・介護保険・介護老人保健施設（簡易水道等事業の各特別会計、水道事業会計）

平成十四年度予算（一般会計、工業団地造成事業・商業団地造成事業・住宅団地造成事業・下水道施設事業・農業集落排水処理事業・老人保健・国民健康保険・介護保険・介護老人保健施設（簡易水道等事業の各特別会計、水道事業会計）

統合中学校グラウンド土木工事請負契約

統合中学校グラウンド設備工事請負契約

町道の路線変更

町道の認定

過疎地域自立促進計画の変更

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更

固定資産評価審査委員会委員の選任

町道の認定

過疎地域自立促進計画の変更

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更

固定資産評価審査委員会委員の選任

町道の認定

過疎地域自立促進計画の変更

町道の認定

過疎地域自立促進計画の変更

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更

固定資産評価審査委員会委員の選任

町道の認定

過疎地域自立促進計画の変更

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更

固定資産評価審査委員会委員の選任

ぼくたち わたしたち 小学一年生

新入学児童

〔三月二十六日現在・敬称略〕

野沢小学校 二十八人

地区	氏名	(保護者)
一町内	山本奈央	(祐宏)
三町内	八島都紀	(志信)
三町内	齋藤建	(英一)
四町内	鈴木菜々海	(貴司)
四町内	中米ひとみ	(新一)
五町内	五十嵐章人	(章二)
五町内	沼澤育代	(文彦)
六町内	小林楓	(博貴)
九町内一	板垣圭太	(謙二)
九町内二	加藤邦明	(正文)
九町内二	植木大翔	(淳)
九町内二	江川舞	(貴)
九町内二	山崎一馬	(一弘)

尾野本小学校 二十四人

芝草	石川光希	(徹)
堀越	齋藤良平	(正喜)
塩喰	長谷川みゆき	(幹男)
塩喰	清野りな	(忠弘)
中野	長谷川美穂	(理香)
大久保	小瀧真友	(正雄)
安座	鈴木成美	(文広)
安座	須藤弘喜	(勝弘)
西原	齋藤美愛	(一幸)
西原	佐藤裕亮	(洋子)
橋屋	新澤武	(富一)
戸中	長谷川史佳	(勝弘)
戸中	高橋涼	(正)
西林東	石川優	(靖典)
西林東	柴崎	
西原	阿部遥奈	(則仁)
西原	伊勢亀有希	(良司)
森野	齋藤雄也	(富雄)
森野	齋藤敬人	(敬顕)
萱本	新田真希	(新也)
萱本	渡部有紀	(峰明)
萱本	野原佑希	(竹夫)
松尾	渡部穂乃花	(正人)
松尾	坂田千尋	(敏夫)
下小島	清野晃輝	(守)
下小島	齋藤聖	(章広)
下小島	佐久間元氣	(勝男)
下小島	榎木大尊	(清人)
下小島	榎木凌央	(伸夫)
下小島	若木隼人	(茂次)
奥川小学校	六人	
奥川小学校	下松	(義弘)
奥川小学校	岡野未来	(一郎)
奥川小学校	佐藤聖也	(哲也)
奥川小学校	矢部薫子	(良房)
奥川小学校	齋藤和成	(良房)
奥川小学校	五十嵐航弥	(栄)
奥川小学校	荒海航弥	(文弥)
新郷小学校	二人	
新郷小学校	高目卓実	(力衛)
新郷小学校	滑沢鈴木健太郎	(好一)
新郷小学校	高目	
新郷小学校	西田卓実	(力衛)
新郷小学校	柴崎	
新郷小学校	武藤優花	(昌一)
新郷小学校	柴崎	
新郷小学校	松崎菜々子	(好也)
新郷小学校	宝川	
新郷小学校	雅楽川由梨	(正明)
新郷小学校	清野雄一	(孝幸)
新郷小学校	齋藤亜希	(仁義)
新郷小学校	貝沼和樹	(輝彦)
新郷小学校	榎本梨奈	(仁一)
新郷小学校	伊藤ななみ	(一)
新郷小学校	上野尻	
新郷小学校	伊藤	
新郷小学校	榎本梨奈	(仁一)
新郷小学校	群岡小学校	九人
群岡小学校	長谷川陽平	(雄二)
群岡小学校	長谷川結	(俊雄)
群岡小学校	黒沢	
群岡小学校	齋藤雄平	(あきえ)
群岡小学校	山口	
群岡小学校	渡邊瑠偉	(亮一)
群岡小学校	上小島	
群岡小学校	薄上あおい	(勝浩)
群岡小学校	中丸怜也	(正伸)
群岡小学校	田中栄次郎	(忠栄)
群岡小学校	佐藤祥子	(忠栄)
群岡小学校	齋藤寛之	(誠)
群岡小学校	さりが登	

学校名	男	女	計
野沢小	13	15	28
尾野本小	14	10	24
群岡小	3	6	9
新郷小	2	0	2
奥川小	4	2	6
合計	36	33	69

新入学児童数

四月は新入学のシーズンです。真新しいランドセルを背に、今年町内の小学校に入学する子供は、平成七年四月二日から平成八年四月一日までに生まれた六十九人で、昨年より十一人多くなっています。新しい生活に胸をときめかせながら、入学式を心待ちにしている子供たちを紹介します。



昨年の入学式から

町の行政組織が一部変わります

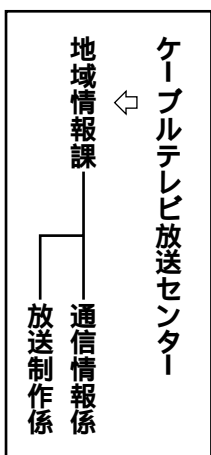
町では、これまでも時代の要請に応じた新たな行政課題や住民の多様なニーズに対応するため、行政組織の見直しを行ってきました。

今回の改正は、近年の情報通信技術の発展に伴い、行政分野におけるITを利用したさらなる住民サービスの向上や、光ケーブル網を活用したより高度なITの利活用の推進と、統合中学校の開校や町民バスの運行など、新たな行政課題に適切に対応できる行政組織となるために行ったものです。

改正点

情報・通信・放送関係業務を一体的に所管する課の新設

マルチメディアのまちづくりに向けてケーブルテレビ放送の運営・ケーブルテレビ網を活用した情報通信の整備推進などを行うため、これまでのケーブルテレビ放送センターを核として、新たに「地域情報課」を設置しました。



統合・西会津中学校開校に伴う職員の配置

四月から開校した統合中学校は、より高度な学習環境を備えた学校教育と社会教育の融合した町民のための施設です。図書館や統合給食センターの開設により、新たな管理運営体制を整備し、町職員二名を中学校へ配置しました。



町民バスは地域振興課

四月から運行を開始した町民バスは「地域振興課」を担当課とし、円滑な運行と町民の足として気軽に利用ができるよう努めます。

4月から老人保健の外来受診の支払い上限額が変わりました

七十歳（一定の障害がある場合は六十五歳）以上の方は、老人保健で医療機関を受診しています。老人保健では医療費の1割または定額（一日あたり）を医療機関に支払い、一つの医療機関での一カ月の支払い上限額が決まっています。四月一日から、この外来で支払う一カ月の上限額が変わりました。

	平成14年3月31日まで	平成14年4月1日から
定率制	ベッド数 200床以上の病院 医療費の1割を負担 月額上限 5,000円 <small>※診療所や病院以外の薬局で薬を受け取った場合の月額上限は、 医療機関 ……2,500円 薬局 ……2,500円</small>	医療費の1割を負担 月額上限 5,300円 <small>※診療所や病院以外の薬局で薬を受け取った場合の月額上限は、 医療機関 ……2,650円 薬局 ……2,650円</small>
	診療所またはベッド数 200床未満の病院 医療費の1割を負担 月額上限 3,000円 <small>※診療所や病院以外の薬局で薬を受け取った場合の月額上限は、 医療機関 ……1,500円 薬局 ……1,500円</small>	医療費の1割を負担 月額上限 3,200円 <small>※診療所や病院以外の薬局で薬を受け取った場合の月額上限は、 医療機関 ……1,600円 薬局 ……1,600円</small>
定額制	診療所 1日 800円 (月4回まで) <small>※診療所や病院以外の薬局で薬を受け取った場合は、薬局での支払いはありません。</small>	1日 850円 (月4回まで) <small>※診療所や病院以外の薬局で薬を受け取った場合は、薬局での支払いはありません。</small>

緑豊かな自然環境を守るために

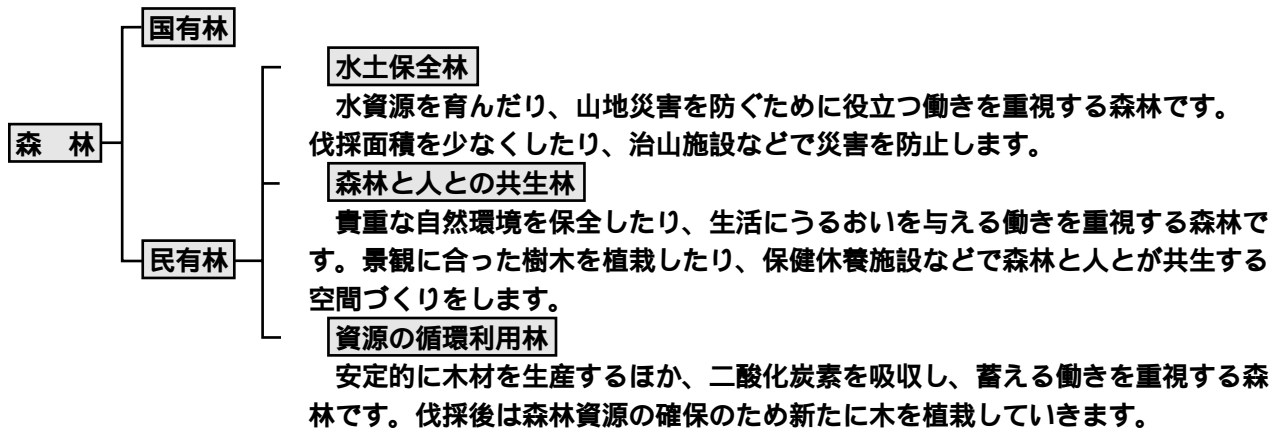
～西会津町森林整備計画を策定～



町の森林・林業の基本的方向性を定めた「西会津町森林整備計画」を3月に新しく策定しました。

この計画は、国土の保全、自然環境の保全、地球温暖化防止など、森林の持つ多面的機能の持続的な発揮を政策方針とした森林・林業基本法に基づいて策定したものです。

この計画では、森林のうち国有林を除くすべての民有林を対象に、重視する働きに応じて大きく3つに区分し、それぞれの持ち味を活かすための森林整備を進めていきます。



【問い合わせ先】 農林課林政係 ☎45-4531

家庭農園「アグリガーデン」をめぐりが丘に広い区画を増設

平成十二年から始めた家庭農園では、全二十五区画で二十一名が利用しており、初めての方にもおいしい野菜ができたという好評を得ています。また、もう少し増やしたいのもう一区画貸してもらえないかという要望もありました。

町では、その要望にお応えして、二区画用の農園を十組増設しました。

野菜づくりを楽しみたい方であればどなたでも利用できますので、希望する方は次によりお申し込みください。

設置場所 雇用促進住宅向い
区画面積 一〇五㎡×二区画(約六三坪)
募集区画 十組
利用料金 一組 年四、〇〇〇円
利用期間 契約より五年間

その他

全区画とも土壌分析を実施し、不足ミネラル成分を補充した土壌バランスのよい状態にしております。
駐車場スペースもあります。
機械作業などは振興公社に依頼(有料)できます。

禁止事項

建物や工作物を作ること。
また貸しをすること。
営利目的で栽培すること。
近隣の栽培に悪影響になること。

募集要項

応募資格 二十歳以上で野菜づくりを楽しみたい方であれば特に制限はありません。

応募区画 一世帯一組

締切り 四月十九日(金)

決定方法 希望者が十区画を超えた場合は抽選により決定します。

申込先 農林課

その他 今までの一〇五㎡の区画を希望される方は農林課へご相談ください。

【申し込み・問い合わせ先】

農林課農政係 ☎45 4531

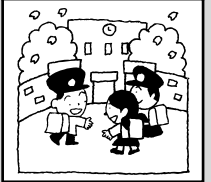
まちの話題



みんなで交通安全を

国道49号西会津消防署向いに、交通安全を呼び掛ける電光表示装置が設置され、3月20日に点灯式が行われました。

点灯式には交通安全協会や交通安全母の会などの交通安全対策関係者が集まり、山口町長など6人のスイッチで電光表示装置が点灯すると大きな拍手がおこり、交通安全への意気込みを新たにしていたようです。



仲良く遊びましょう

3月8日、町内の各保育所で新年度から入所する子供たちの1日入所が行われ、すわ保育所では4人の子供がお母さんと一緒に参加しました。

保育所のおにいさんやおねえさんは、歌や踊りを見せてあげたり一緒に遊んだりして、4月からの新しいお友達を歓迎しました。

CHAD'S Chat



国際交流員
チャド・ウエスト

みなさんこんにちは！

春をむかえる準備をしていますか？ もうそろそろしなければなりませんね。

この前の週末にボランティア養成講座がありました。残念ながら参加者が2人だけでした。しかし、その2人と深くのんびりとボランティアについての話ができました。そこで、今月のコラムの話題にします。

ボランティアは、カナダのほが日本より普及していると思います。ボランティアでいろいろ価値のある体験ができるという考えを持ち、ボランティアをどんどんやっています。カナダの社会はボランティアの価値を認めています。例えば、ボランティアがあれば就職がしやすくなります。履歴書には必ずボランティア体験を書きます。それは仕事の体験をしたと認められるからです。それに、高校3年生の時は体育のためにボランティアをやらなければならなかったです。また、カナダの社会人は義務時間が終わったらすぐ帰るといふ習慣が普通なので、夕方や週末にボランティアをする時間が十分あります。

私の父(3番目)も祖父もいろんなボランティアをやっています。2人はロータリークラブメンバーとして、バンクーバー市

各分野で活躍した 児童生徒などを表彰

平成13年度中に各種コンクールや部活動などで活躍した児童生徒などを表彰する町教育顕彰の表彰式が、2月26日に町公民館で行われ、秦敬輔教育長から表彰状が手渡されました。

なお、受賞者は次のとおりです。

個人の部

野沢小学校

大出 岳（3年）

私のアイデア貯金箱で東北郵政局長賞

上野智裕（3年）

県児童作文コンクールで特選

尾野本小学校

鈴木菜苗（1年）

私のアイデア貯金箱で東北郵政局長賞

目黒新太郎（2年）

県小学校児童画展で児童画展賞

西会津中学校

齋藤貴裕（3年）

全会津中体連剣道大会個人3年連続優勝

栗田孝子（主任栄養技師）

食生活推進コンクールで農林水産省総合食料

局長賞

新郷中学校

大竹洋平（3年）

全日本中学校通信陸上競技大会福島大会

走り高跳び2位、三種A5位

奥川中学校

井上春輔（1年）

県中体連相撲大会個人1年の部3位

井上真春（3年）

県中体連相撲大会個人3年の部3位

団体の部

西会津中学校剣道部

県中体連剣道大会団体3位

（西中剣道部）



さよなら白さん

昨年7月から自治体職員協力交流事業の交流研修員として町ケーブルテレビで研修を行っていた白美英はゆいしほんさんの送別会が、3月22日に町公民館でおこなわれました。

送別会では、白さんの流暢な日本語でのあいさつが行われたあと、記念品として花束と日本人形が贈られました。



レベル、国レベル、世界レベルの活動をやっていきます。そんな2人の影響で、私もボランティアの重要さが分かってきました。それで私もいるようなボランティアをするようになりまして。エイズの患者を手伝ったり、学校で先生たちを手伝ったり、イベントの計画や実行などという活動をしました。今でも他の英語指導助手のための電話相談サービスをやっています。ホームシックや人間関係など何か困ったことがある時は私に電話がきて、その相談に乗ってあげます。手伝いが必要な人に手伝ってあげることは本当に大切です。

ボランティアは、相手だけでなく自分自身にもいろいろ良い点があり、やりがいがあると思います。まず、面白く親切な人に会える。ボランティアをやっている人は相手のことをよく考える人なので、良い友達になれるかもしれません。いつか自分も手伝いが必要になる時がきます。今ながらやっていけば、自分に必要な時にも誰かがやってくれます。職業を迷っている人は、色々なボランティアをやってみると自分のやりたい仕事が見つかるかもしれません。

1人の人が3人の手伝いをします。その3人は次の日に別の3人の手伝いをします。これを2週間続けると480万人ぐらいがボランティアをすることになります。

人を手伝うことは本当に大切だと思います。忙しいことを言い訳にしないで、自分でボランティア活動をする時間を作らなければならぬと思います。



生涯学習

学びのかがおり

生涯学習計画

教育委員会（社会教育関係）

では、平成十四年度の重点目標を定め町民のみなさんの生涯学習の要望にお応えしております。

【生涯学習推進計画の策定】

平成12年度に実施しました「生涯学習推進計画意識調査」結果をもとに、生涯学習の充実による人間性豊かな人づくりを推進するため、本年度に「生涯学習振興計画」を策定いたします。本計画にもとづき今後の生涯学習を進めていきます。



出前講座 宝川地区カゴ編み教室

【学社連携・融合事業の推進】

豊かな体験をおして子供たちに「生きる力」を育むために、学校と地域との相互の教育機能を高めていくことが大切となっています。学校週5日制時代を迎えるにあたり学校と地域が深く関わりをもち、諸活動の推進について協議しながら学社連携・融合の普及推進を図っていきます。

【学習機会の充実】

「だけれども、いつでも、どこでも」学べる学習の場の充実を図り、それぞれの年代に応じた学習機会を提供し生涯学習の推進を図っていきます。また、各種団体に活躍されている皆さんが学習成果を発表する機会として、「生涯学習発表会」を開催していきます。

【パソコン講習会の開催】

情報化社会に対応した講座として初級者及び中級者を対象とした「IT講習会」を開催いたします。昼コース、夜コースなど受講者の都合に合わせて学習ができるよう計画すると共にパソコンの知識・操作の普及に努めます。

【青少年教育の推進】

ふるさとふれあい教室、わんぱく塾、新郷少年教室、奥川サタデーキッズクラブなどにより青少年教育の推進を図っていきます。また、今年度からは新たに小学生を対象にキッズアートクラブを立ち上げ青少年教育の充実に務めます。さらに、小学生低学年を対象に読書活動「お



わんぱく塾「七夕まつり」

はなしの会」を開催し子供たちの豊かな情緒を培うとともに、読書活動の普及を図っていきます。

【スポーツの振興と健康づくり】

ニュースポーツ教室や各種スポーツ大会をおして地域の交流と健康づくりに務めると共に、「町民一人一スポーツ」の普及を図っていきます。また、総合地域スポーツクラブ「西会津スポーツクラブ」の育成と内容の充実に努めていきます。

【芸術文化の振興】

町内に有する芸術文化団体の育成を図っていきます。また、文化財の調査、出土品の整理を進め、町の貴重な文化遺産の保存や民俗芸能の伝承を図っていきます。

生涯学習発表会

3月17日(日) 公民館(大ホール)にて、生涯学習の推進を図るため公民館で開催された各種の講座から組織された団体や自主的に学習を行なっている団体の皆さんによる「平成13年度生涯学習発表会」が開催されました。

参加した団体は町内で生涯学習を実践している皆さんで11団体約200名の方々が参加し、スポーツ民謡、民舞、社交ダンス等それぞれの団体のよさを表現しながら、和やかな中で開催することができました。

今後も、公民館では生涯学習の充実に努めながら、一人でも多くの方が参加できるように予定してまいります。



日頃の成果が出てます

図書館からのお知らせ

平成14年4月から、図書を取り扱いが西会津中学校図書館になりました。図書館には、図書専門職員をおき図書貸出の充実をはかる予定になっております。図書貸出については、図書館の準備ができましたら、後日お知らせします。

なお、図書の整理をする都合上、本の返却をおねがいしております。なお、現在借りている本で期間の過ぎた本は、忘れずに公民館図書室へお返しください。詳しいことについては、町公民館にお問合せください。

西会津スポーツクラブのご案内

平成14年度においても、新たに西会津スポーツクラブの会員を募集します。町民のみならず、健康づくりや生涯スポーツとして、ぜひ、会員となりスポーツと一緒に楽しく汗をかいてみませんか。クラブの実施内容は、次のとおりです。

【教室】
・ニュースポーツ(グラウンドゴルフ・カローリング・ディスクゴルフ・ペタンク・インディアカなど)・水泳・エアロビクス・ストレッチ体操・レクリエーションダンス・卓球・ウオーキング・親子ふれあい・スキーなど

【大会】
・グラウンドゴルフ・スポーツ総合など
お問合せ先

西会津スポーツクラブ
(西会津町公民館体育振興係内)

TEL 45 3244

史(86) 新史料 郷探 野沢初市と俵引き

(4)

根本

野沢の 正確に言えば野沢原町宿の六斎市の開設を会津領主蒲生家から許されたのは、今から三十七年前の寛永三年三月であった。六斎市というのは市を月に六回開くという事であって、原町宿の場合は三と八の付く日と定められ、しかも原町宿の三里四方では市を開いてはならないという独占権を与えられた。

その六斎市も江戸中期頃になると衰えて、正月十三日の初市と俵引きの行事を残すのみとなったのだが、この俵引きは原町宿と本町宿の者が上下に分かれて引き合ったという伝承は今回の新史料で初めて事実となったのである。

そして、その俵引きは原町四町内山本宣夫さんの祖母(明治十九年生)が娘時代、今の小柴米屋(六町内)の屋根の上から投げ下ろした米俵を引合ったのを見物したという。このお話は、会津若松十日市俵引きの古い記録 白米五升を俵に作り、その両口に縄を付け、それを翁の面をかぶった者が背負って大町検断倉田家の屋根に上り、そこから投げ下ろしたのを引き合ったという記録と符合するのであった。

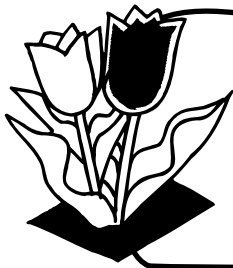
野沢の小柴米穀店も元は原町市神を祭祀する大聖院(現・熊野神社社司)家であり、明治の初年には野沢駅検断五十嵐家であって、当時の市神法案俵引きも歴代その家の前で行われていたのである。

私の子供時代には既にそれも無く、ただ春日・住吉の市神様が小柴米穀店の向かい側、あるいは積雪の状況によって役場(現・公民館)前に仮屋を構えてお出ましになった。(本町は石川醤油店前)

原町では、この日の前日に熊野神社から御札と御饌米が配られてきたので、各家では当日の朝にその米を赤飯に炊き込み、それを紙片などに盛って参拝した。また、この日は貞享二年(一六八五)野沢組風俗帳」にあるように野沢の二年始日でもあって、年中のお得意様が和紙で作った袋に小豆などを入れたお手持を持って呼ばれて来た。

街路は両側の家の屋根から下ろした積雪で帯のように細くなっていた。そこに露店が立ち並んで初市名物の風車・起上り小法師・麻糸を縁起物として売った。風車は、金も物事もみな円滑に回り、一年中マメで達者でクルクルと働けるようにという願い。起上り小法師は家族の数より一つ多く買って子孫財産増長、病人は全快して起き上がるという願い。麻糸は夫婦仲良く共白髪という願いである

が、市神の春日大明神は「貸すが良し」、住吉大明神は「済むが良し」という縁起をもって祭神に祀られたのであった。それにしても新史料の本町の市祭りを巡って遍照寺と村役人との確執の原因は何だったのだろうか。(この項了)



すこやかな生活を応援します

いきいきライフ

健康づくりは運動から ～ウォーキングのすすめ～

みなさんは「運動」をしていますか。健康づくりの3本柱は「栄養」「運動」「休養」ですが、中でも運動は意識しないとなかなかできないものです。そこでおすすめるのが、気軽にできるウォーキング（歩くこと）です。春になり運動しやすい季節になりました。身近にできる健康法としてウォーキングを始めてみませんか。

体へのこんな効果

老化を防ぐ
脳を刺激します。

肥満を防ぐ
新陳代謝を活発にします。

動脈硬化を防ぐ
HDL（善玉）コレステロールを増やします。

高血圧を抑える
血行がよくなります。

骨粗しょう症や腰痛の予防
骨に刺激を与えたり、筋肉強化になります。

ストレス解消



実施前後の注意

持病のある方は主治医に相談してから始めよう。

普段から脈拍数をチェックしておく。

ストレッチや関節の屈伸など、必ず準備体操を行おう。ウォーキング後は整理体操を行い、疲れを残さない。熱っぽい、だるい、頭痛、寝不足などの時は無理をしないで休む。



実践のポイント

一日30分を目標に

正しい姿勢でより効果的に
背筋を伸ばして姿勢よく、数十メートル先を見て歩幅はできるだけ大きくする。



着地はかかとから、つま先で勢いよくけりだす。



長く続けるための工夫

- ・自分に合った無理のない計画で
- ・家族や仲間と一緒に
- ・周りの景色を楽しみながら
- ・買い物など日常生活に取り入れながら
- ・歩数がわかるよう万歩計をつける

みんなの広場



杉本 政憲さん
〔向原〕

五十嵐政雄さん（3月号から）
メッセージ
施設園芸でキュウリ栽培に取り組んで3年、地域農業発展のためにも頑張ってください。

あなたの趣味は？
切り絵を20年ぐらいやっています。

最近感動したことは？
2月に台湾旅行で国立故宮博物館に行ったんですけど、そこで見た彫刻なんかの細かい細工がすごいと思いました。

これからやってみたいことは？
台湾が初めての海外旅行だったんですけど、せっかく10年のパスポートを取得したので、年1回ぐらい海外旅行に行ってみたいです。

次の方を紹介してください。
Y.O.さん（芝草）



好きな西会津の風景（場所）は？
国道459号向原西側からの高陽山の眺め
（奥川のシンボル高陽山が一番きれいに見える場所だと私は思います）

文

西会津俳句会

芸

寄るほどもなく恋しき春炬燵

玉木

子浪

初風呂やふとさわりたる残るたま

荒海

桐果

ひと冬なじんで来た炬燵、この頃急に暖かい日が
続くとお世話になる時間も少なくなってきた。でも
いつの間にか寄っている。暖まるためでなく、ただ
惰性と親近感の懐かしさで近づく。

新年初めて風呂に入った時、たまたま残っていた
たまに手がふれた。そしてあの戦争という殺し合い
の場を思い出してしまった。悲しいことだ。

私の元気の素

今月は、広報『にしあいづ』の元気の素を紹介しま
す。

広報は毎月月はじめに発行しており、町政について
お知らせしなければならぬことや、発行前月の町の
話題などを掲載しています。内容的に難しい記事にな
ることもありますが、できるだけ見やすく、分かりや
すいように思っています。しかし、実際はや
はり難しく、反省することが多々あります。

そんな広報にとつての元気の素は、町民のみなさん
に読んでもらって、その反応が返ってくることです。
あれは良かった、これは悪かったなどの評価をいただ
けると、広報を読んでもらってるんだなあ、と実感す
るとともに、頑張らなければという気持ちになります。
正直なところ、町のみなさんから反応がある時は、ほ
とんどがどこか間違っていたというようなことなんで
すが、それでも反応が返ってくると嬉しいものです。
それからもう一つ、広報では町の人たちに登場して
もらったり、行事などにお邪魔することがあります。
そういう時に、いろいろな人にいろいろな話が聞ける
のはとても良いことだと思いますし、広報を作ってい
く原動力にもなります。

やはり、広報にとつての一番の元気の素は町民のみ
なさんとのふれあいではないかと思っています。

この元気の素が始まってこれで1年になりますが、
人にはいろいろな元気の素があると思います。例えば
仲間とスポーツをやることだったり、大好きな人と話
をすることだったり、身近な自然に触れることだつた
り。ちょっとしたことでも元気になれたり、人にも元気
を与えられるのではないのでしょうか。



精神保健福祉の 窓口が変わります

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の改正により、4月1日から精神保健福祉の窓口が、従来の保健所から町に変更になり、より身近に手続きができるようになりました。

町で行う主な業務は次のとおりで、健康福祉課福祉係が窓口となります。また、相談業務については保健センターでも受け付けします。

精神障害者保健福祉手帳の申請受理などの業務
通院医療費公費負担の申請受理などの業務

精神障害者の福祉に関する相談・助言
【問い合わせ先】

健康福祉課福祉係	☎ 45	2 2 1 4
保健センター	☎ 47	2 3 0 6

火を消して

森を消さない 心がけ

4月10日から5月9日は春の山火事防止強化月間です。

この時期は空気が乾燥しているため、最も火事の発生しやすい時期です。長い年月をかけて育った森林をなくさないために、火の取り扱いには十分気をつけま

乳幼児医療費の助成

町では、乳幼児の健全な成長を願い、就学前までの医療費を助成しています。

助成の方法は次のようになっていますので、申請することによって助成されるものについては忘れずに申請してください。

社会保険に加入している方

医療機関へ一部負担金を支払いし、町に申請することにより支払い分が助成されます。

町国民健康保険に加入している方

医療機関へ保険証を提示することで一部負担金を支払う必要はありません。

ただし、入院した場合の食事代や6歳以上の子供の薬剤一部負担金については、負担金を支払ってから町に申請することにより助成することになります。

【問い合わせ先】

町民生活課町民生活係 ☎ 45 - 2 2 1 5



しょう。

枯れ草などの燃えやすいものがある場所ではたき火をしない。
たき火の場所を離れるときは完全に消化してから離れる。
タバコの吸いがらは必ず消すとともに投げ捨てたりしない。
ゴミは燃やさずに指定された方法で処理する。

クマに注意

これからの季節は山菜採りなどのために山に入る機会が多くなります。

この時期はクマが食べ物を探めて活動をするときですので、山に入るときは次のことに注意してください。
山に入るときは単独行動を避ける。
クマに遭遇しないために、鈴やラジオなどで音を出しながら行動する。
クマの足跡や糞を見つけたら、深入りせずに引き返す。
万一被害にあった場合は農林課まで連絡してください。



【連絡・問い合わせ先】

農林課林政係 ☎ 45 4 5 3 1

福島県地方労働委員会 メールマガジンを創刊

福島県地方労働委員会では、労使関係に関する基礎的な知識、諸問題の解決策などを提供するため、無料のメールマガジンを月2回(第2、第4金曜日)発行し、相談事例などの情報を提供していきます。詳しくは委員会のホームページをご覧ください。

なお委員会では、職場の労使関係トラブルについて労使双方から相談を受け付けていますので、なにかありましたらお気軽にご相談ください。
ホームページアドレス
<http://www.pref.fukushima.jp/chirou/>

【問い合わせ先】

県地方労働委員会事務局
労使関係トラブル相談ダイヤル

☎024 521 7594

シニア海外ボランティア及び 青年海外協力隊募集説明会

シニア海外ボランティア事業は、中高年の方々の豊かな経験とボランティア精神に基づき、開発途上国の発展のために技術移転などの協力を行う国のボランティア支援事業です。

また、青年海外協力隊は国際協力事業団が実施している国の事業で、開発途上国の人々の新しい国づくりのために様々な分野で協力を行うものです。
この事業の募集説明会を次により行い

緑の募金にご協力を

「たくそうよ 小さな苗に 大きな未来」をテーマに、4月1日から5月31日にかけて緑の募金を実施しています。

森林は澄んだ空気と清らかな水をつくり、動植物だけでなく私たちの生活に潤いと安らぎをあたえる共通の財産です。

みなさんから寄せられた募金は、国内・海外の森林づくり、人づくりに役立てられており、昨年やさゆりオートパークで「ファミリー緑の教室」が開催されました。

緑豊かな森林を守り育てていくために、みなさんのご理解とご協力をお願いします。



募金窓口

農林課林政係及び町民生活課窓口

【問い合わせ先】

農林課林政係 ☎45-4531

ます。事業紹介ビデオの上映やOB・OGの体験談発表を交え、選考の流れや派遣システムなどについてわかりやすく説明しますので、興味のある方はぜひお出でください。

シニア海外ボランティア(40〜69歳)

4月21日(日) 午後2時〜

郡山市 市民プラザ

青年海外協力隊(20〜39歳)

4月26日(金) 午後6時30分〜

会津若松市 ワシントンホテル

【問い合わせ先】

国際協力事業団二本松青年海外協力隊

訓練所 ☎0243 24 3212

県国際課 ☎024 521 7183



国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、国家公務員採用 種試験及び 種試験(いずれも大学卒業程度)の募集を行います。

受付期間

郵送の場合 4月2日(火)〜5月9日(木)

(最終日消印有効)

窓口で直接申込の場合

4月26日(火)〜5月9日(木)

1次試験

種試験 6月9日(日)

種試験 7月7日(日)

なお、申込用紙の請求や受験資格などの詳しい内容については次にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

人事院東北事務局第二課試験係

☎022 221 2022

事業主のみなさんへ

平成14年度の労働保険の年度更新をする時期になりました。

労働保険の年度更新については、事業主は労働保険料(前年度確定保険料と当年度概算保険料)の申告・納付する手続きを自主的に行うことになっていきます。

この手続きが期限までに行われることにより労働保険制度の円滑な運営が図られます。

4月はじめに福島労働局から送付される申告書と記入要領をよく読んで、最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、福島労働局において手続きを行うようお願いいたします。

申告期限 5月20日

【問い合わせ先】

福島労働局労働保険徴収室

☎024 536 4607

まちの人口

3月1日現在

前月比

総数 9,360人 - 12人
 ・男 4,541人 - 9人
 ・女 4,819人 - 3人
 世帯数 3,019世帯 ±0世帯

5/3		29			28		21		14		4/7		月日
竹内眼科内科医院	県立喜多方病院	高橋小児クリニック	佐原病院	入澤病院	斎藤医院	有隣病院	大竹内科	鳴瀬病院	君島クリニック	小野病院	きたかた診療所	県立喜多方病院	病院名
22	22	25	22	22	22	24	22	24	24	22	23	22(022481)	電話番号
1030	2181	7066	5321	0267	0212	5021	0241	333	5800	0414	3611		



休日当番医

《喜多方管内》

戸籍の窓口

2月受付分〔敬称略〕

お誕生
おめでとう



大槻 柁太郎 洋之・富士子 芝草
 長谷川 翔 学・美里 松尾
 家廣 凛音 雄治・亜希 山口
 矢部 勝大 重勝・さゆり 真ヶ沢



ご結婚
おめでとう

佐藤 富之 上小島
 鶴谷 容子 北海道芦別市
 外島 拓 下野尻
 大竹 裕子 高郷村
 仲人 栗山宏士夫妻 4町内

お悔やみ申し上げます

渡邊 忠衛(89) 忠父 5町内
 相原 八郎(62) 芳子夫 9町内2
 江川 弘(86) 文男父 牧
 折笠 惣左衛門(77) 傳江夫 縄沢
 齋藤 勇久(76) 満国父 熊沢
 石川 義光(66) 重治父 柴崎
 高橋 登(81) 義信父 出戸
 小野木 タイ(85) 秀一母 小山

5/3		29			28		21		14		4/7		月日
北見歯科(喜多方市)	神田歯科(会津若松市)	酒井歯科(会津坂下町)	鈴木歯科(会津若松市)	佐藤歯科(猪苗代町)	桑原歯科(会津若松市)	小汲歯科(喜多方市)	神尾歯科(会津若松市)	小久保歯科(会津坂下町)	はなはたけ歯科(会津若松市)	齋藤歯科(塩川町)	みゆき歯科(会津若松市)	病院名	
22(042350)	24(012142)	83(01252)	28(022142)	62(032045)	26(04203)	22(002145)	24(092147)	83(022221)	25(042750)	27(072111)	22(002022)	電話番号	

歯科休日当番医

《会津管内》

今月の 心配ごと相談日

日時 4月8日(月)
26日(金)
午前9時~

場所 老人憩の家

電話 45-4259

◆◆4月の納税等◆◆

○水道料金・下水道料金

納期限 **4月10日**(水)

○軽自動車税

○固定資産税第1期

○ケーブルテレビ使用料

納期限 **4月30日**(火)

今月の表紙



町内の各中学校では、3月13日にそれぞれの学校で最後の卒業式が行われました。新郷中学校でも、みんなの思い出が詰まった木造校舎との最後の別れとなりました。

広報に対するご意見やご要望、並びに情報などがありましたら、お気軽にお寄せください。

企画調整課 ☎45-4536